

# 山辺町観光振興計画

人と人 人とモノがつながり 磨き上げる  
やまのべPride



令和4年12月  
山 辺 町



どんな計画で誰がつくったのかな？

# 第 1 章

## 山辺町における観光振興について

### (1) 計画策定にあたって

山辺町では、まちが誇る「ものづくり」の技術や豊かな自然環境等の様々な観光資源を磨き上げ、町民のおもてなしによる活性化を図る等、町全体としての観光の可能性を高めていくことが必要となっています。

そこで、新たな生活様式等も踏まえながら、本町における観光振興策を明確にし、様々な地域産業の活性化を図るため、「山辺町観光振興計画」を策定します。



### (2) 計画の位置づけ・期間

①

第5次  
山辺町総合計画の  
観光分野の計画

②

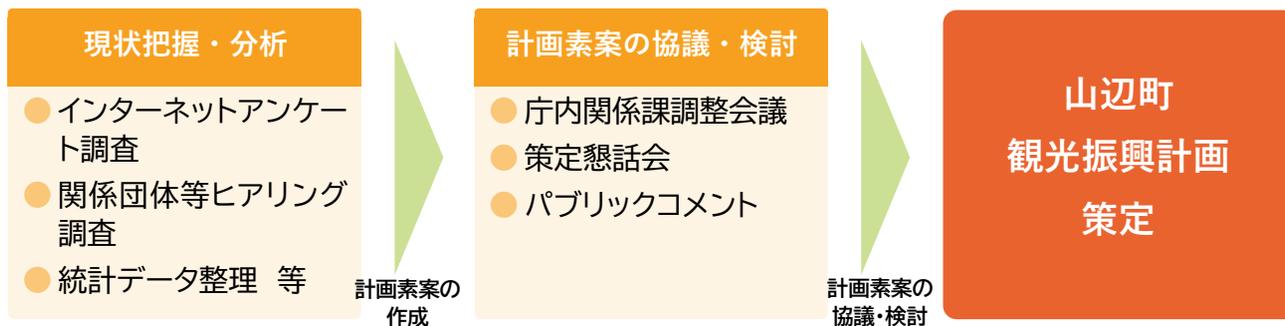
山辺町における  
観光振興の方針・  
具体的な行動を  
定めた計画

③

令和5年度から  
令和10年度までの  
6年間の計画

※必要に応じて見直し

### (3) 計画の策定体制



今の山辺町の観光はどうなっているのだろう？

## 第2章

# 山辺町の観光を取り巻く動向

### (1) 観光を取り巻く社会動向

新しい生活様式・  
旅行スタイルへの対応



「持続可能な開発目標」の達成  
に向けた取り組みの推進

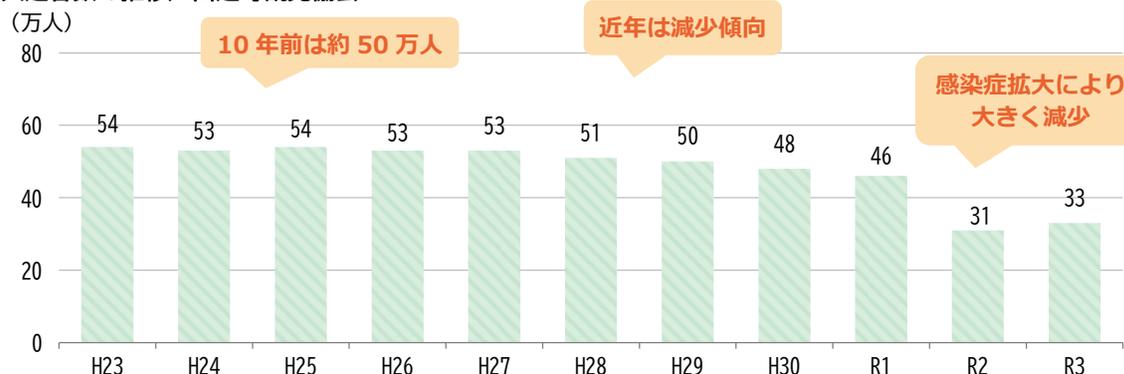


デジタル・AI 等の  
テクノロジーの進化



### (2) 山辺町の観光動向

#### ■ 観光入込客数の推移／山辺町観光協会



#### ■ 山辺町の観光へのイメージ/インターネットアンケート調査

第1位 自然風景 (44.5%)



第2位 食べ物 (22.5%)



第3位 特産品 (17.1%)



町外からみた山辺町の観光は？



#### ■ 山辺町の観光振興におけるポイント

Point1

魅力を町内外へPR、  
観光の担い手育成

Point2

観光による  
地域経済の活性化

Point3

観光振興を進める  
体制づくり

# 山辺町が目指す観光振興

## ■ 本町の観光振興が目指す姿

昔から脈々と受け継がれてきた「ものづくり」の技術と信頼を守っていくとともに、ニットや手織り絨毯、サクランボ、大蕨の棚田のほか、たくさんの魅力ある観光資源を点だけでなく線としてつなぎ、町民が持つ気質やプライドを持って、面として町全体で観光振興を作り上げていくことを目指します。

人と人 人とモノがつながり  
磨き上げる やまのべ Pride



これからの山辺町の観光はどこを目指すのかな？

## ■ アクションプランの全体像

人と人 人とモノがつながり 磨き上げる やまのべ Pride

### 方向性 1

情報発信による PR  
と人材育成

- (1) 効果的な観光情報の発信
- (2) 観光に関わる人材の育成



### 方向性 2

「稼げる観光」への  
取り組み

- (1) 観光ニーズ・素材等の洗い出し・整理・公表
- (2) 特産品の活用及び開発の支援
- (3) イベントの充実



### 方向性 3

観光推進ネットワーク  
の充実

- (1) 広域観光のさらなる推進
- (2) ふるさと応援寄附との連携
- (3) 町内外団体・事業者との連携等



具体的にどんなことに取り組むのかな？

## 方向性1

## 情報発信によるPRと人材育成

本町に訪れた人が旅行前・旅行中に必要な観光情報を得ることができ、町内回遊の促進につながるよう、情報発信力を強化します。また、町内の団体・個人等が観光分野に参画するきっかけづくりや小学生の頃から郷土の魅力について理解を深める「ふるさと教育」の推進に取り組みます。さらに、関係団体等の観光振興を推進する人材の育成を図ります。

## (1)

## 効果的な観光情報の発信

【具体的な取り組み】

- SNS やメディア等の積極的な活用
- 観光パンフレットの定期的な更新
- 観光案内の充実
- まちなか回遊性の向上
- ふるさと観光大使・観光キャラクターの活用

## (2)

## 観光に関わる人材の育成

【具体的な取り組み】

- 観光に関する意識の醸成
- ふるさと教育の推進
- 観光に関わる担い手の育成支援



## 第4章 アクションプラン

### 方向性 2

# 「稼げる観光」への取り組み

町内の観光資源と来訪者の属性・ニーズ等を把握しながら情報の収集・整理を通して、地域資源の発掘・さらなる磨き上げに取り組みます。また、歴史資源、季節や地域の魅力を伝えることができる祭り・イベントを持続的に開催できるよう支援するとともに、来訪者が気軽に楽しめる新たな取り組みを地域とともに創出し、来訪者の増加と地域経済の好循環を図ります。

### (1) 観光ニーズ・素材等の 洗い出し・整理・公表

【具体的な取り組み】

- 観光に関する情報・統計の分析
- 観光メニューの試験的な開発

### (2) 特産品の活用 及び開発の支援

【具体的な取り組み】

- 観光パンフレット等による PR 強化
- 生産者と消費者をつなげる取り組み等の支援
- 特産品開発への支援

### (3) イベントの充実

【具体的な取り組み】

- 各種イベントの開催支援



### 方向性3

## 観光推進ネットワークの充実

今後も町内事業者をはじめ、町外事業者や地域間の連携強化により、多様な事業展開や広域連携による観光振興を進め、行政や関係機関・団体、事業者間の連携を深めていきます。さらに、「ふるさと応援寄附」を活用しながら、特産品や町の魅力を発信し、“山辺ファン”の増加による交流・関係人口の拡大を目指します。

### (1)

#### 広域観光のさらなる推進

【具体的な取り組み】

- 広域観光の推進

### (2)

#### ふるさと応援寄附との連携

【具体的な取り組み】

- 新たな記念品（返礼品）の開発

### (3)

#### 町内外団体・事業者との連携等

【具体的な取り組み】

- 友好都市との経済交流促進
- 観光振興に係る団体・事業者等との連携支援強化
- 多様な関係団体との観光振興に係る協働

#### ■ 数値目標一覧

指標	現状	数値目標					
	R3	R5	R6	R7	R8	R9	R10
観光入込客数	329,300人	令和10年度まで400,000人（回復目標）/500,000人（成長目標）					
Twitterフォロワー数 （町観光協会公式）	54人	令和10年度まで1,000人					
Instagramフォロワー数 （町観光協会公式）	150人	令和10年度まで1,200人					
町観光協会公式HP閲覧数	41,190pv	令和10年度まで50,000pv					
ふるさと応援寄附の 記念品登録件数	426件	令和10年度まで470件					
観光への意識醸成に係る講演 会等の実施回数	未実施	令和10年度まで3回以上					
観光入込客数や動向等の観光 に係る情報の公開	未実施	2回	2回	2回	2回	2回	2回

# 本計画の推進にあたって

## (1) 本計画の推進体制

本町の観光施策を戦略的、かつ効果的に推進していくためには、町民や観光関係団体・事業者、行政の各主体が協働で取り組むことが重要です。そのため、本計画を町全体で共有し、各主体が一体となった施策の実施に努めます。

あわせて、本計画の実行、評価・検証、改善を促していく「PDCA サイクル」に沿って進行管理を行い、実効性の高いものとしていきます。

■PDCA サイクル



## (2) 各主体に期待される役割

本計画の推進にあたっては各主体が向かうべき方向性を共有し、役割を明確化しながら、相互に連携していく必要があります。

### 町 民

- 町民一人ひとりが、本町の自然、歴史、文化、産業、食等の地域資源について再認識し、それらに対して誇りや愛着を持つことで、地域の魅力を自分たちで作り上げる機運の醸成に取り組みます。
- 来訪者をあたたかく迎える気持が本町の活性化につながるという認識をもち、「おもてなし力」を向上させ、町民全体で観光振興を図ります。



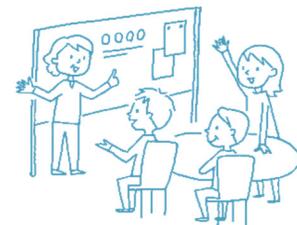
### 観光関係団体・事業者

- 町商工会や町観光協会等の関係団体、そして各事業者は本町の観光によるまちづくりを担う主導的な立場にあります。それぞれの得意分野を活かし、イベントや特産品開発等とおして、地域観光を盛り上げるとともに「稼げる観光」の確立を目指します。
- 連携、協力体制の充実を図り、他産業との交流を促進します。



### 行政(町)

- 観光に関する統計・情報を整理し、観光によるまちづくりに活かします。
- 町民主体の観光によるまちづくり活動を支援するとともに、観光に対する意識の醸成を図ります。
- 国や県、広域的な観光振興組織と連携し、公的な立場からサポートを行います。



## 山辺町観光振興計画【概要版】